

Ⅲ 文化活動の状況

ここでは、市民会館、公民館、図書館及び体育館を除く社会教育の諸活動を述べます。この分野には、社会教育全般の事務と、文化財関係、青少年問題協議会関係の事務、事業があります。

1 奨励・援助

市民の皆さんの行う社会教育の活動に対して、要望に基づいて各種の援助を行った。

(1) 社会教育関係団体の状況

分類	団 体 名	責 任 者	会 員 数	組 織 及 び 活 動
少年 団体	ボーイスカウト 福生第一団	森 田 治 男 (本町 105) 53-0273	人 226	○ カブ隊、ボーイ隊、シニア隊 ○ 訓練活動(キャンプ3回) ○ 奉仕活動、リーダー研修
青年 団体	福生市青年団体 連絡協議会	田 口 正 弘 (加美平3-13-5) 51-5132	150	○ 加盟団体8 ○ 若い市民の講座、サークル活動の補助 ○ 広報活動
婦人 団体	福生生活学校 連絡会	天 田 君 子 (本町 2) 51-1571	105	○ 第一、第三生活学校 ○ 定例的学習活動 ○ 消費者展、発表会
成人 団 体	福生市文化連盟	森 田 潤 三 (熊川 858) 51-5418	2,500	○ 加盟団体71 ○ 市民文化祭、文化教室 ○ 文化団体の育成、活動助成、発表会
	福生蚕保存会	田 中 達 治 (南田園3-13-6)	21	○ 上水のホタル及びホタル公園のホタルの保護育成
	福生市P.T.A 連 合 会	前 原 照 美 (南田園2-14-3) 51-9669	4,751	○ 団体数 8校 ○ 球技大会、講演会 ○ 非行防止パトロール

2 委員会活動

(1) 社会教育委員会

社会教育委員制度は、社会教育法に基づいて設置された市民参加の形態であり、当市は、昭和37年以来、任期2年定数10名以内で構成されています。本委員会では社会教育全般にわたる調査、研究、計画の立案、教育委員会からの諮問に答える答申を教育長を通じて教育委員会に市民の立場から行う諮問機関です。

昭和56年度のうごき

会議の開催状況

	開催日	会場	会議の内容
1	56年 4月24日(金)	市民体育館	1. 昭和56年度社会教育計画について 2. 公民館事業の計画について 3. 昭和56年都市社連協定期総会開催について
2	5月25日(月)	〃	1. 社会教育団体に対する補助金の交付について
3	7月8日(木)	〃	1. 新任委員の紹介 2. 都市社連協第一ブロック研修について
4	8月21日(金)	〃	1. 都市社連協第一ブロック研修について
5	10月7日(木)	〃	1. 都市社連協全体研修会の参加について 2. 公民館運営審議会について
6	11月20日(金)	〃	1. 昭和57年度社会教育計画について
7	57年 1月29.30日	房総・館山・鴨川	1. 社会教育委員自主視察研修

その他の会議

東京都市町村社会教育委員連絡協議会等

1	56年 5月7日	保谷市役所	定期総会 1. 昭和55年度事業報告 2. 同 決算報告 3. 昭和56年度事業計画及び予算審議 4. 記念講演会
2	5月21日	市民体育館	第1回役員会 1.昭和56年度事業計画案について
3	5月26日	〃	第2回役員会 1.全体研修会について 2.ブロック研修会について
4	6月26日	〃	第1回拡大役員会 1.ブロック研修会について

5	7月30日	市民会館	第1回理事会	1.昭和56年度事業計画について 2.委員研修について
6	8月25日	五日市町役場	ブロック研修 第1ブロック	1.青少年に対する教育の条件をさぐる
7	10月14日	立川 社会教育会館	第1分科会 第2分科会 第3分科会	青少年に対する社会教育の果たす役割 社会教育諸事業の充実を図る 学校開校の位置づけ
8	57年 3月4日	市民体育館	第3回役員会	1.昭和56年度の総会について

(2) 文化財保護審議会

福生市教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査審議し並びにこれらの事項について委員会に建議する。

① 文化財保護審議会委員の委嘱（任期 昭和56年7月1日～昭和57年6月30日）

新井勝紘	歴史（近代史）
河上一雄	民俗
川鍋幸三郎	地理
北原進	歴史（近世史）
島田宇一	郷土史
立川愛雄	郷土史
橋本孝蔵	郷土史
宮岡一雄	植物

② 会議の開催

昭和56年5月9日	昭和55年度文化財保護事業の結果について 昭和56年度文化財保護事業について
7月24日	会長・副会長の選任 真福寺田沢氏の墓について 長沢遺跡第五次発掘調査について
10月24日	田沢氏の墓、市指定史跡の指定に関する審議
12月2日	田沢氏の墓、市史跡の指定に関する審議

③ 文化財保護審議会委員の退任

任期切れにともない、森田潤三氏が退任。

福教社発第429号

昭和56年9月3日

文化財保護審議会

会長 島田 宇一 殿

福生市教育委員会

委員長 来住野 元一

福生市文化指定について（諮問）

福生市文化財保護条例第33条の規定に基づき、福生市文化財の指定について、別紙調書を添付し次のとおり諮問します。

- 1 田沢氏の墓 一基 市指定旧跡

福教社発第707号

昭和56年12月15日

福生市教育委員会

委員長 来住野 元一 殿

福生市文化財保護審議会

会長 島田 宇一

福生市の文化財指定について（答申）

昭和56年9月3日付け、福教社発第429号で諮問のあったこのことについて、福生市指定史跡とするよう次のとおり答申します。

- 1 田沢氏の墓 一基 付、家臣の墓 二基

市指定史跡

福生市熊川309番地 真福寺所有

なお、諮問の際に添付されていた調書については別紙のとおりに訂正されたい。

(3) 青少年問題協議会

青少年問題協議会は、市長の付属機関であり青少年問題に関する総合的施策の樹立について調査審議し、関係行政機関相互の連絡調査を図り、関係行政機関に意見を述べるための組織です。昭和56年度の協議会の会議内容は次のとおりです。

開催日	会場	区分	会議の内容
56年4月14日	市民体育館	地区委員長会	○家庭の日の推進運動の展開について ○地区委員長の選出のお願い ○その他
5月28日	〃	〃	○青少協の概要説明 ○新会長、副会長、理事の選出について ○昭和56年度青少年問題協議会事業計画について ○昭和56年度青少年対策地区活動補助金について
7月10日	〃	〃	○一声運動について ○青少年問題協議会の夏季施策について ○関係機関の夏季施策について ○地区委員長会感謝状について
7月16日	〃	幹事会	○7月の協議会の事前打ち合わせ
7月20日	商工会館	協議会	○一声運動について ○青少年問題協議会の夏季施策について ○関係機関の夏季施策について
7月27日	市民体育館	地区委員長会	○一声運動の展開について ○地区委員会ソフトボール大会について ○家庭の日図画、作文募集について
11月6日	〃	幹事会	○11月の協議会の事前打ち合わせ
11月9日	〃	地区委員長会	○一声運動の反省 ○不健全図書追放運動について ○家庭の日図画・作文の入選について
11月12日	商工会館	協議会	○一声運動の反省 ○不健全図書追放運動について ○家庭の日図画・作文の入選について
57年1月18日	市民体育館	地区委員長会	○地区委員長会の情報交換
3月23日	〃	〃	○昭和56年度青少年問題協議会のまとめ ○昭和57年度青少年問題協議会事業計画(案)について ○家庭の日の推進について

昭和56年度青少年対策事業

○ 4月1日～5月31日 家庭の日の推進運動（毎月第3日曜日）

家庭の日については、昭和41年に青少年問題協議会として制定し、毎月第3日曜日を家族団らんの日とするようになっています。この「家庭の日」は青少年の非行化の原因の一つに家庭内における対話が十分行われていないことにあるとして、月に一度は子供とゆっくり話し合ったり、いっしょにレクリエーション等を行い、楽しい一日を過ごしてもらいたいという趣旨で設けられました。昭和54年度からは、家庭の日にちなんだ図画・作文を、市内小・中学生から募集しPRを実施しています。

※運動内容

- ・運動の主体 地区委員会 PTA 町会等
- ・家庭の日推進要綱を関係者に配布 2,000枚
- ・家庭の日推進用チラシを市内全世帯に配布 17,000枚
- ・家庭の日推進用PRシートを地区委員会を通して市内に設置 200枚
- ・その他PR 市役所前歩道橋に横断幕を設置

市広報、各種会合等でのPR活動

○ 4月16日・17日 家庭の日のPR（広報車による市内巡回PR）

○ 7月3日 青少年問題地区委員会視察研修会

- ・多摩少年院を視察研修 参加者24人

○ 7月21日～8月31日 一声運動（夏休み期間）

市民1人1人が青少年を健全に育成する責任のあることを認識し、よいことをしている少年には励ましのことばを、危ないことをしている少年には注意のひと声をかけ、そのことによって青少年を非行や事故から守る運動です。当市においては、昭和51年から夏休みの非行化防止対策の市民運動として実施しています。

※運動内容

- ・運動の主体 地区委員会 PTA 町会等
- ・一声運動推進要綱及び一声運動推進の手びきを関係者に配布 要綱 1,000枚
推進の手びき 2,000枚
- ・一声運動推進用チラシを市内全世帯に配布 17,000枚
- ・一声運動推進用PRシートを地区委員会を通して市内に設置 165枚
- ・その他PR 市民体育館前に高さ約5メートルの看板でPR

市役所前歩道橋に横断幕を設置

市広報、各種会合等でのPR活動

※期間中に各機関で実施した健全育成事業

公民館・市民会館——子どものテレビを考える、サバイバル教室、わんぱく教室、夏休み自然教室、子ども手芸教室、夏休みマンガ教室、びんぼう工作、子供コーラス映画会等。

図書館——夏休み子供文庫、映画会等。

社会教育課——救急法講習会、水泳教室、夏休みジュニアスポーツスクール、スポーツ教室等（バレーボール、バドミントン、柔道、剣道等）

その他——少年相談 毎月第2・第4金曜日

教育相談 毎週火曜日

児童相談 毎週月曜日

○ 7月21日～9月10日 家庭の日図画・作文募集

・市内小、中学生を対象に家庭の日になんだ図画・作文を募集。

応募作品 図画の部 150点 作文の部 39点

○ 7月25日 青少協だよりNo.5の発行

・市内全世帯に配布

○ 7月29日・31日 一声運動のPR（広報車による市内巡回PR）

・社会を明るくする運動実施委員会と共同でPRを行う。

○ 8月6日～9日 地区委員会で七夕まつり竹飾りに参加

・たんざくに青少年の非行防止、事故防止の標語を書いた竹飾りを市役所前・福生駅前等に設置する。

○ 8月16日 地区委員会ソフトボール大会

・小学校区域の7チームと青少協関係者チームの計8チームで実施。1回から3回までは小学生が対戦し、4回から6回までは大人（中学生・高校生も含む）が対戦。参加者400人。

○ 8月30日 青少年の社会参加活動推進事業実施

・熊川住宅・南・内出・南田園1丁目地区委員会で南公園・多摩川の提防のアクション・ゴミ清掃を行う。参加者約200人。

○ 9月17日 青少年健全育成関係者研修会

・少年の主張東京都大会・青少年健全育成功労者表彰式及び映画「子供をだめにしてるのは」を上映。参加者1人。

○ 11月7日 青少年の社会参加活動講演会

- ・「少年の非行とその防止対策」 講師＝石川 良三氏（立川少年センター）参加者50人。

○ 11月 雑誌自動販売機実態調査

- ・市内の雑誌自動販売機の設置場所、設置管理者、販売本名など調査する。

○ 11月15日～12月31日 不健全図書追放運動

ポルノ雑誌に刺激されて、非行や性犯罪に走る青少年が目だつため、市民1人1人が青少年を健全に育成する責任のあることを自覚し、このような図書を売る自動販売機及び不健全図書の追放運動を実施し、青少年にとってよりよい環境を市民が協力してつくることを目的とした運動です。福生市においては、昭和51年から実施しております。

※運動内容

- ・運動の主体 地区委員会 PTA 町会等
- ・不健全図書追放運動要綱及び不健全図書追放運動の手びきを関係者に配布、要綱
1,000枚 推進の手びき2,000枚
- ・不健全図書追放運動用チラシを市内全世帯に配布 17,000枚
- ・不健全図書追放運動用PRシートを地区委員会を通して市内に設置 170枚
- ・その他PR 市役所前と市民会館前歩道橋に横断幕を設置

市広報、各種会合等でのPR活動

※期間中に各機関で実施した健全育成事業

図書館——読書相談、子供お話し会、映画会、講演会

公民館・市民会館——子供リーダー研修会、たんけん教室、子どもコーラス、自然観察会、マンガクラブ、人形劇、映画会、子供指人形教室、親と子の広場

社会教育課——天体教室、スポーツ教室（バレーボール、バドミントン、スケート、柔道、剣道、弓道、空手）

その他——少年相談、教育相談、児童相談

設置状況

年度	設置台数	撤去台数	増加台数	差引台数
51	14	5	0	9
52	9	4	4	9
53	9	1	5	13
54	13	3	3	13
55	13	3	2	12
56	12	6	0	6

○ 11月19日 青少年問題シンポジウム(研修会)

- ・「大都市の子どもを考える」 参加者1人

○ 11月20日 未成年者飲酒防止用シールの掲示依頼

- ・市内の酒類小売業者に、飲酒防止用シールの掲示依頼する。

○ 12月2日 青少年指導者代表講習会

- ・同和教育映画「けやきの空に」
- ・講演会「同和教育と青少年指導者の役割」 講師＝川村 善二郎氏
(東京経済大学講師)

○ 12月 非行防止用PR下敷きの配布

- ・非行防止用PR下敷きを地区委員会を通して配布 3,000枚

○ 12月25日 青少協だより№6の発行

- ・市内全世帯に配布

○ 青少年問題講演会「非行を考える」

いま、非行は、戦後第3ピークを迎えており、昔とくらべてその性質もかなり変化しています。かつての非行は、貧しい家庭や欠損家庭の中に多く見られた問題でしたが、最近を経済的に豊かな家庭や両親が健在の家庭にも多く見られます。

このような、非行の一般化、遊び型非行などと叫ばれている今日、子供を健全に育成するためには、いま家庭ではどうしたらよいか、地域では何をしたらよいか、そして私たち大人は、子供の親として何をすべきかみなさんとごいっしょに考えていきたいと思います。

3月3日 「いま、中学生は……」 講師＝菊地 四郎氏(昭島市教育相談室専任教育相談員) 対象地区＝福生地区 参加者34人

3月10日 「非行の実態と対策」 講師＝石川 良三氏(立川少年センター) 対象地区＝全地区 参加者27人

3月13日 「子供のしつけ方」 講師＝伊藤 三智子氏(教育カウンセラー) 対象地区＝全地区 参加者42人

3月17日 「いま、中学生は……」 講師＝菊地 四郎氏(昭島市教育相談室専任教育相談員) 対象地区＝熊川地区 参加者31人

昭和 56 年 度 青 少 年 問 題 地 区 委 員 会 の 主 な 事 業

地区名	委員数	児・生徒数	地区活動の主なもの	委員会数	活動数	計	参加延人数
熊川住宅	人 7	人 263	廃品回収(年6回)、ラジオ体操、多摩川の清掃、もちつき大会、八雲神社祭、落花生掘り、ソフトボール大会	0	15	15	人 1,216
南	23	128	非行防止パトロール 夏祭り、花火大会、ソフトボール大会、多摩川の清掃、非行防止講演会	3	9	12	453
内 出	14	163	廃品回収(年2回)、朝のラジオ体操、夏祭り、ソフトボール大会、花火大会、多摩川の清掃、非行防止講演会、歩け歩け大会、もちつき大会、交通安全運動	4	12	16	1,338
武蔵野	25	165	ラジオ体操、夏祭り、ソフトボール大会、非行防止講演会、町内パトロール、廃品回収、もちつき大会、町内美化デー(毎月)	7	10	17	908
福 東	16	277	春の交通安全運動、ハイキング、船の科学技術館見学、ソフトボール大会、非行防止講演会・映画会、ラジオ体操、廃品回収、夜間防犯パトロール、ボーリング大会、キャンプファイヤー・フォークダンスの集い、もちつき大会、ピクニック	17	26	43	1,775
南田園1丁目	18	200	ラジオ体操、八雲神社祭礼、ソフトボール大会、多摩川の清掃、夏休み子供映画会、親と子供の球技大会、非行防止講演会	0	7	7	1,685
鍋 1	14	465	防犯映画会、盆踊り・夏祭り、ソフトボール大会、ピーナッツ掘り、非行防止講演会	2	7	9	275
鍋 2	25	405	ゴミ減量運動、ソフトボール大会、ラジオ体操、防犯懇談会、パーベキュー、ますつり大会、夏祭り、非行防止講演会、いも掘り大会、地区懇談会	5	15	20	1,841
玉川台	20	61	ラジオ体操、防犯パトロール、納涼花火大会、ハイキングと野外料理、いも掘り大会	2	7	9	694
富士見台	12	133	子供との懇談会、非行化防止講演会、夏祭り、ソフトボール大会、バス旅行、ラジオ体操、タコ作り・手作りタコ上げ大会	1	13	14	939
福 栄	23	225	早朝ラジオ体操、祭礼相撲大会、運動会、町内広場の清掃、バドミントン、キャンプ、ゲーム大会、野外料理、クリスマス会、廃品回収	3	24	27	1,825
熊 牛	17	416	非行化防止パトロール、レクリエーション大会、熊牛青少協ニュース発行、ソフトボール大会、非行化防止映画会と座談会、もちつき大会	3	10	13	706
牛 1	22	176	キャンプ大会、盆踊り大会、夏祭り、ラジオ体操、親子球技大会、ソフトボール・ドッチボール大会、いも掘り大会	7	9	16	1,688
牛 2	25	291	一声日記帳づくり、講演会、盆踊り、夏祭り、ラジオ体操、ソフトボール大会、ナイター球技大会、マラソン大会、廃品回収、公共施設の清掃会(年3回)、夜間パトロール	0	15	15	2,980

地区名	委員数	児・生徒数	地区活動の主なもの	委員会数	活動数	計	参加延人数
原ヶ谷戸	25	327	地区内バトロール、ボーリング大会、子供ソフトボール・バレーボール大会、非行防止懇談会、非行防止講演会、モチツキ大会、不健全図書自動販売機のチェック	15	24	39	1,934
志茂 1	23	192	春の交通安全運動、ソフトボール大会、盆踊り大会、つり大会、廃品回収、交通安全バトロール	7	11	18	1,536
志茂 2	20	194	非行防止バトロール、春・秋の交通安全運動、廃品回収、中学生との懇談会、フォークダンスと盆踊り大会、非行防止懇談会、キャンプとバーベキュー、ソフトボール、ラジオ体操、夏祭り、非行防止映画会・講演会、親子親睦球技大会、スケート大会	2	25	27	1,627
永田	6	110	町内美化運動、盆踊り大会、非行防止バトロール、祭礼、ソフトボール大会、非行防止講演会	7	9	16	108
長沢 1	22	67	非行防止講演会、神明社境内の清掃、廃品回収、バーベキュー大会、夏祭り・七夕まつりバトロール、ソフトボール大会、バイキング	4	11	15	812
長沢 2	21	102					
加美 1	20	66	ラジオ体操、非行防止懇談会、盆踊り、夜間バトロール、子供納涼大会、歩け歩け運動	0	9	9	456
加美 2	25	331	不健全図書追放運動、盆踊り大会、八雲神社祭礼、町内バトロール、ソフトボール大会、キャンプ大会、球技大会	0	10	10	2,199
加美平住宅	12	594	ソフトボール大会、青空コンサート、日曜清掃会、子供映画会、いも掘り大会、夜間バトロール	0	10	10	1,342
本町 1	11	42	プール遊び、盆踊り大会、七夕まつり参加、映画会、くりひろい	0	6	6	347
本町 2	15	41	プール遊び、くりひろい、クリスマスお楽しみ会	0	4	4	164
本町 3	18	19	盆踊り大会、青少協キャンプ、奥多摩ハイキング	1	7	8	179
中央	21	55	古紙回収(年4回)、盆踊り大会、祭礼、プール遊び、親子ソフトボール大会、いも掘り大会、ナイター球技大会、アスレチック遊び	1	10	11	655
本町 6	26	85	非行防止懇談会、親子話し合い、ラジオ体操、いも掘り大会	2	7	9	695
本町 7	16	365	非行防止座談会、盆踊り大会、ソフトボール大会、交通安全運動、年末バトロール	1	10	11	1,029
本町8の第1	25	406	フィールドアスレチック、先生との懇談会、祭礼、ハイキング、秋の交通安全運動、クリスマス会、NHK見学	0	13	13	1,822
本町8の第2	19	309	春・秋の交通安全運動、父母と教師の懇談会、ラジオ体操、道路・公共施設等の清掃、ビィーナッツ掘り、映画観賞会	3	9	12	1,400
武蔵野台1丁目	17	210	祭礼、落花生掘り	1	2	3	145
合計	603	6,883		98	356	454	34,773

3 文化財保護事業

文化財 自然の保護は貴重な文化遺産として後世に伝えるという保存事業と、それを国民にあらゆる機会と場を設定し、文化的向上に資するための資料として活用するという教育事業が文化財保護行政の役割りである。

本市においては、昭和48年に市文化財保護条例の制定を行い、昭和54年にはその改正を行い、充実と強化がはかられた。現在、12件13点の文化財を市指定して保護するとともに文化財総合調査を行い、所在の確認と記録の作成を行っている。

文化財・自然の保護は市民一人一人の意識が高揚してはじめて効果のあるものであり、市民一人一人の保護・保存に対する認識の向上と、文化財の活用をはかるための様々な学習の機会の設定にとりくみ実施している。

今後、ますます進むと思われる地域の開発・生活様式の変化・伝承者の消失、等に対処するため、調査を早急に実施し、資料の収集と保存をあわせて実施する。

また、市民の共有財産であり子孫に伝承しなくてはならない文化財・自然の保護は、市民一人一人の意識の確立が必要である。そのために学習の機会の設定と、市民の保護活動に対する援助と指導を行い、市民による積極的な活用と保護活動の育成を行政の課題として設定する。

文化財事業方針

- ① 市内における貴重な文化遺産を市文化財指定して保護する。
- ② 文化財総合調査の実施により、所在の確認と記録の作成を行う。
- ③ 調査の成果は報告書等によって公表し、市民の学習、研究等に活用する。
- ④ 市民の文化財・自然に対する学習の機会を保障する。
- ⑤ 市民の文化財・自然に対する様々な保護・活用の活動に対し奨励・援助・指導を行う。
- ⑥ 破壊・消失されつつある文化財の収集と保存を行う。
- ⑦ 郷土資料室において、文化財・自然の保護・保存・活用等の教育普及事業を実施する。
- ⑧ 行政事務担当部局内における事務等の整備・確立を行う。

郷土資料室の事業

市立中央図書館内の郷土資料室において、文化財・自然の保護と活用を目的とした次の事業を行う。

- ① 資料の収集
- ② 資料の整理・保管
- ③ 資料の調査・研究
- ④ 資料の展示・教育普及

昭和57年度文化財保護事業の実施状況

① 文化財総合調査事業の実施状況

(ア) 民俗調査（経済・社会・信仰伝承）

主任調査員 河上 一雄（市文化財保護審議会委員）

調査員 川鍋幸三郎（ ” ）

塚本 利昭 増田 昭子 佐野 和子

熊川南地区と内出地区における社会生活伝承を中心に調査を実施した。

(イ) 石造遺物調査

主任調査員 島田 宇一（市文化財保護審議会委員）

立川 愛雄（ ” ）

調査員 橋本 孝蔵（ ” ）

須田 三郎 小島 偉兵

原則として個人墓地、明治以降の石造遺物をのぞいて悉皆調査を行った。

(ウ) 伝統芸能調査

主任調査員 宮尾 與男（武蔵野女子大学講師）

調査員 井上 誠一 橋本 孝蔵

市内に伝わる伝統芸能の中から祭り囃子を取り上げ調査した。

(エ) 植物調査

主任調査員 宮岡 一雄（市文化財保護審議会委員）

調査員 栗原 仁 増岡 一男 滝上 泰男 大串 暉子

安川 和幸 加藤 策夫 田中 金作 長壁きみえ

西田のり子

段丘上の草木類植物の調査を行った。

(オ) 水生生物調査

主任調査員 田中 和明（日本陸水学会会員）

調査員 佐木 眞一 佐藤由紀夫 森田 克巳

多摩川の水生昆虫、付着藻類、魚類を対象に調査を行った。

(カ) 埋蔵文化財発掘調査

調査団長 和田 哲（日本考古学協会会員）

調査員 山田 義高

福生市福生1055-1、長沢遺跡範囲内にある市立第一小学校校舎増築にともない、文化財保護法第57条、土本工事にともなう緊急発掘調査を実施した。

② 報告書等の刊行事業

福生市文化財総合調査報告第14集、『多摩川の水生生物相——水生昆虫・付着藻類・魚類——』を刊行した。

③ 文化財の指定

市指定史跡——田沢氏の墓一基 付 家臣の墓二基（福生市熊川309番地、真福寺）
近世、旗本領の支配者である地頭の墓が、その領地に存することは稀であり、福生市における近世の遺跡として貴重である。

指定 昭和57年1月18日

指定説明板の設置 指定にともないFRP（90×1,300mm）製、説明板とグラスファイバー成型の標柱を設置した。

④ 郷土資料室の運営事業

ア 資料の収集

市広報紙を通じて、文化財関係資料の寄贈及び情報収集の協力について市民へ呼びかけた。また調査（文化財総合調査）の過程において収集も行った。

寄 贈 者	資 料 名	点 数	寄 贈 者	資 料 名	点 数
小林 良一	竹 製 民 具	27 点	井上九万兵	民 具	1 点
巻田 正作	岩 石	2 点	峰岸 秀雄	絵 馬 等	9 点
森田 秀敏	岩 石	10 点	中森治平（立師）	ペンゾウゴマ	7 点
山県 初男	化 石	1 点	田村 政一	農 具 等	8 点
鈴木 一光	化 石	1 点	野島 宗夫	民 具	2 点
石川 政一	農 具	1 点	渡辺 武男	民 具 等	76 点
森田 芳郎	製 綿 具	1 点	鳥海正二郎	民 具	1 点
井上 孝治	農 具 等	3 点	設楽 清一	農 具	1 点
村野 雅義	農 具 等	15 点	浜中甲子寿	カ ン テ ラ	1 点
森田 実	歴 史 資 料	1 点	野島 茂雄	民 具	19 点
石川 繁治	農 具 等	2 点	上村 喬	歴 史 資 料	1 点
高水 茂一	農 具 等	17 点	栗原 仁	昆虫標本資料	189 点
永田町 会	祭 礼 具	1 点	細谷 隆	昆虫標本資料	17 点
竹田 政勝	農 具 等	6 点	井梅 和義	魚類標本資料	1 点
森山 豊	農 具	1 点	長壁きみえ	植物標本資料	6 点
沢井 貞興	農 具 等	41 点	西田のり子	植物標本資料	1 点
木村 清人	民 具	1 点	田中 金作	植物標本資料	1 点

安川 和幸 植物標本資料 4点

郷土資料室独自の調査（文化財総合調査とは別に、展示のための調査）において収集した資料。昭和56年度においては、正月の民俗資料であるミキノクチの調査・収集と、

青森県のもの（滝沢一太郎氏製作） 六組

長野県のもの（矢沢とよ子氏製作） 三組

奈良県のもの（梅田 正雄氏製作） 七組

三重県のもの（浅野 真清氏製作） 三組

自然資料（食物、昆虫）の採集及び標本の製作をおこなった。

採集者 池田 明彦 植物 123種 131点、昆虫 27種 52点。

また、市指定文化財である「牛浜出水の図（絵巻）」一巻をレプリカ製作した。

(イ) 資料の保管

郷土資料室収蔵庫内に収蔵した資料をエキボンにより密閉くん蒸消毒を行った。

昭和57年3月10日～3月13日

(ウ) 展示等、教育普及事業

常設展示における分野別の展示替え

- | | |
|----------------------------------|---|
| ㊦ 先土器時代の文化をさぐる | 和田峠採集の黒曜石による石器レプリカ |
| ㊧ 弥生時代～古墳時代の文化をさぐる | 八王子市内出土の弥生式土器・土師器
(都立八王子工業高校所蔵)
国分寺・古代寺院の瓦(前場幸治氏所蔵) |
| ㊨ 寺小屋の教育について考えよう
(江戸時代) | 教科書・机・硯・文台、等(森田崇旦氏所蔵) |
| 庶民の信仰について考えよう | 講関係資料(半鐘・掛軸、等) |
| ㊩ 福生の近代化を確かめよう | 明治期の学校教科書(森田崇旦氏所蔵) |
| ㊪ 小正月の行事を考えよう | 多摩川上・中流域の小正月飾り(マユダマ・オツカドボラ・アワボヒエボ、等) |
| ㊫ 調理の方法を見直そう | 食物調整用民俗資料(臼・杵、等) |
| ㊬ 竹の民具 | 竹で使られた民俗資料 |
| ㊭ スライドボックス「福生のいまとむかし」スライド27コマを製作 | |

市民から提供された市内の昔の風景等を現在と比較させ、福生市の近代の歩みをわかりやすく映像表現した。

特別企画展示

「日本近代文人の遺蹟」 昭和56年1月27日～3月1日

明治以後、昭和20年以前において日本で活躍した文人達の遺跡の展示を行った。日本近代史の一面を文学の中から理解することが目的である。

福沢諭吉、仮名垣魯文、中里介山、尾崎紅葉、吉川英治、他、53人の文人の資料70点、

“植物標本展——福生の植物・雑草——” 昭和56年7月1日～7月31日

郷土資料室で収集した市内の植物標本の中から、身近に目に入りやすい雑草、43点を選び展示した。

“石造遺物写真展——石の文化財写真展——” 昭和56年10月1日～10月31日

文化財総合調査の一環として実施している石造遺物調査の調査過程で記録撮影した写真資料を、パネル製作し展示した。写真パネル70点の他、板碑レプリカの展示も行った。

学級・講座による教育普及事業

⑦ 初心者古文書講座 前期 昭和56年5月14日～9月2日 全10回

後期 昭和56年10月7日～57年2月3日 全5回

講師・指導 北原 進 市文化財保護審議会委員

福生市古文書研究会

内 容 読解資料に、嘉永五年『歳中日記帳』を使用し、古文書読解を中心に地域史学習を行った。

なお、講座終了後、毎月第一・三水曜日、午後7時30分～9時30分まで自主学習会として継続した。

① 柳田国男の世界を読む（婦人セミナー） 昭和56年6月8日～9月23日 全6回

婦人を対象に民俗学入門として実施した。民俗学創設者である柳田国男の著作四点を読み、講師の講義と参加者による読後感想を中心に学習した。

講師 河上 一雄 市文化財保護審議会委員

⑦ 近代史入門（婦人セミナー） 昭和56年10月9日～3月28日 全5回

婦人を対象として、多摩地域の近代史を学習した。

講師 新井 勝紘 市文化財保護審議会委員

㊥ 私の民俗誌の作成（婦人セミナー） 昭和56年10月19日～（57年度に継続）

55年度において第1回を開催し、参加者が『私の民俗誌』第一冊、第二冊を製作したが、56年度においても55年度参加者によって引続き実施した。

指導 河上 一雄 市文化財保護審議会委員

内容 参加者各自が伝承者として、民俗伝承を記録として文字化しまとめることを目的としている。

④ 天体教室 昭和56年5月9日～11月28日 全7回

小学生を対象に、星座・惑星・月の観察を行った。

指導 安川 和幸 市立第二小学校教諭

内容 宇宙に対する基礎的知識と天体状態を学習することを目的として
いる。

㉗ 天体観望 昭和56年7月18日～57年3月13日 全6回

中学生以上を対象に、星座・星雲・星団・惑星の観察を行った。

指導 長沢 作夫 都立多摩工業高校教諭

内容 春・夏・秋・冬の天体観望を行い、四季の天体状況に関する理解
を深めることを目的とした。

㉘ 夏休み自然科学教室 昭和56年7月27日～8月24日 全5回

夏休み期間中の小学生が対象

指導 安川 和幸 市立第二小学校教諭

内容 自然科学に対する理解を深めることを目的に気象について学習した。

㉙ “江戸の祭り囃子”講演会 昭和56年11月2日

講師 井上 誠一 福生市文化財総合調査団、伝統芸能調査員)

内容 市内には10団体の祭り囃子保存会があり活動している。今後、保
存継承の活動を行っていくうえで継承者が祭り囃子に関する確かな
認識と理解をもって活動して行くことが重要である。それら囃子
を継承している市民を主な対象として、多摩地方の祭り囃子を中
心に江戸の祭り囃子について学習した。

㉚ 史跡見学会 昭和57年3月28日

郷土資料室婦人セミナー参加者を中心に“絹の道”の見学会を実施した。

講師 新井 勝紘 市文化財保護審議会委員

内容 多摩地域の近世・近代史の上から見のがすことのできない養蚕に
関わる民衆のくらしを学ぶことを目的に、八王子・町田市周辺に
のこる“史跡・絹の道”を踏査し、セミナーで購義によって得た
知識を遺跡から再確認した。

⑤ 市民・団体への奨励・援助

地域の文化財に関わる学習・研究等を行っている市民・団体への情報提供や印刷援助など、
団体としては、福生ホテル保護研究会・福生市文化財調査会・福生市古文書研究会について
活動の援助を行った。

4 地域会館の利用状況

わかざり会館

区分		月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
集 会 室	申請件数		1	3	1	2	0	3	2	1	1	0	0	2	16
	人 数		15	24	50	50	0	73	59	15	41	0	0	193	520
和 室	申請件数		8	7	6	6	5	4	9	6	9	6	13	10	89
	人 数		155	97	110	101	112	47	162	72	148	95	142	147	1388
合 計	申請件数		9	10	7	8	5	7	11	7	10	6	13	12	105
	人 数		170	121	160	151	112	120	221	87	189	95	142	340	1908
使 用 料	件数		0	1	1	2	0	0	1	1	2	1	1	2	12
	金額		0	600	600	1500	0	0	600	600	1800	600	600	2400	9300

わかたけ会館

区分		月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
集 会 室	申請件数		4	3	4	4	2	4	6	5	1	2	2	2	39
	人 数		130	153	114	85	32	82	219	407	100	49	35	90	1496
和 室	申請件数		9	5	5	8	8	4	8	5	5	6	7	11	81
	人 数		128	58	50	94	112	39	97	55	50	89	60	96	928
小 会 議 室	申請件数		0	6	5	0	0	0	2	0	0	0	0	0	13
	人 数		0	18	10	0	0	0	16	0	0	0	0	0	44
合 計	申請件数		13	14	14	12	10	8	16	10	6	8	9	13	133
	人 数		258	229	174	179	144	121	332	462	150	138	95	186	2468
使 用 料	件数		5	9	8	4	4	4	6	3	2	3	4	5	57
	金額		3300	5400	4800	2400	3000	2700	3900	1800	1200	2100	2400	3000	36000

扶 桑 会 館

区分		月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
集 会 室	申請件数		24	18	19	31	22	20	24	25	22	17	24	28	274
	人 数		888	776	743	1,336	745	823	1,040	963	756	597	782	1,020	10,469
和 室	申請件数		25	20	28	29	28	30	28	25	20	19	22	18	292
	人 数		493	337	562	623	569	490	545	624	226	325	453	276	5,523
小 会 議 室	申請件数		13	10	11	12	11	16	11	15	16	11	14	13	153
	人 数		176	152	131	171	133	201	153	179	189	187	239	185	2,096
合 計	申請件数		62	48	58	72	61	66	63	65	58	47	60	59	719
	人 数		1,557	1,265	1,436	2,130	1,447	1,514	1,738	1,766	1,171	1,109	1,474	1,481	18,088
	使用 料	件数	14	19	21	20	15	19	20	16	15	14	16	18	207
		金額	17,100	23,700	16,800	23,100	18,000	27,000	27,000	16,200	14,400	21,000	21,600	23,800	249,700

かえて会館

区分		月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
集 会 室	申請件数							1	6	8	4	4	3	7	33
	人 数							60	180	265	110	141	101	195	1,052
和 室	申請件数							6	17	11	2	6	9	15	66
	人 数							102	272	177	43	149	137	338	1,218
小 会 議 室	申請件数							4	2	2	0	0	2	5	15
	人 数							22	25	22	0	0	20	97	186
合 計	申請件数							11	25	21	6	10	14	27	114
	人 数							184	477	464	153	290	258	630	2,456
	使用 料	件数						8	13	4	3	2	4	3	37
		金額						6,900	9,900	3,000	1,800	1,800	5,100	8,400	36,900

松 林 会 館

区分 \ 月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大集会室	申請件数	14	13	11	23	20	16	23	26	19	18	25	28	236
	人 数	691	470	412	844	616	595	1,554	775	489	619	1,044	737	8,846
小集会室	申請件数	19	17	23	28	17	31	36	26	16	20	24	33	290
	人 数	271	267	395	387	329	534	1,126	501	229	318	485	563	5,405
和室	申請件数	15	19	18	28	14	22	25	26	23	23	26	29	268
	人 数	237	401	340	580	323	385	1,033	350	345	355	384	440	5,173
学習室	申請件数	10	20	16	20	7	13	28	22	16	11	8	17	188
	人 数	105	216	124	150	56	180	1,133	311	179	86	55	162	2,757
保育室	申請件数	13	14	17	19	14	16	16	15	17	15	22	25	203
	人 数	340	343	456	545	326	317	303	318	326	290	358	374	4,296
合 計	申請件数	71	83	85	118	72	98	128	115	91	87	105	132	1,185
	人 数	1,644	1,697	1,727	2,506	1,650	2,011	5,149	2,255	1,568	1,668	2,326	2,276	26,477
使用料	件数	6	10	10	12	9	10	13	18	11	16	8	14	137
	金額	6,900	14,100	8,700	11,400	9,000	17,400	23,400	17,400	10,800	19,500	11,100	17,400	167,100

白 梅 会 館

区分 \ 月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
集会室	申請件数	10	5	11	13	13	21	29	23	23	12	21	20	201
	人 数	324	106	546	474	550	874	986	785	739	255	712	475	6,826
会議室	申請件数	19	19	15	24	14	20	21	30	21	17	33	33	266
	人 数	282	292	233	383	295	258	321	451	253	215	466	422	3,871
和室	申請件数	29	36	38	34	23	33	39	42	30	29	41	44	418
	人 数	416	515	570	489	337	467	545	564	408	397	495	603	5,806
学習室	申請件数	10	14	13	13	11	13	22	19	17	10	17	20	179
	人 数	150	197	186	200	129	182	290	272	199	107	235	245	2,392
合 計	申請件数	68	74	77	84	61	87	111	114	91	68	112	117	1,064
	人 数	1,172	1,110	1,535	1,546	1,311	1,781	2,142	2,072	1,599	974	1,908	1,745	18,895
使用料	件数	1	2	0	0	1	3	1	4	0	2	0	2	16
	金額	900	1,500	0	0	900	1,500	600	3,600	0	1,800	0	4,200	15,000

5 大 会

第12回 福生市民文化祭（実施要項）

1. 趣 旨
 - (1) 市内で行われている文化諸活動の成果の発表の場をつくり、今後の発展をはかる。
 - (2) 未参加者の文化諸活動への参加、各種参加への生成を促す。
2. 主 催 福生市、福生市教育委員会、福生市文化連盟
3. 実行組織 実行委員会

構 成

 - (1) 文化連盟役員
 - (2) 出展、出演団体の代表者
 - (3) 教育委員会 社会教育課、市民会館、公民館職員
4. 期 日 11月1日(日) 2日(月) 3日(火) 7日(土) 8日(日)
5. 場 所

展示関係 市民会館、公民館、福祉会館、中央図書館

演示関係 市民会館大・小ホール
6. 実施内容 種目数については、ほぼ前年通りとする。

分 類	種 目	日	時 間	会 場	内 容	主管団体
-----	-----	---	-----	-----	-----	------

7. 運営方針
 - (1) 全般的事項（開場式他）は主催者が担当する。
 - (2) 全般的事項以外は主管団体が処理する。
 - ア 同種のものについては主管団体が処理する。
 - イ 個人及び団体の一般からの出展、出演についてはすでに主管団体があるものはその団体が、種目のない団体はその団体が主管し、個人のものは教育委員会が主管する。
8. 参加内容の限定
 - (1) 市民の活動であること。
 - (2) 市民を対象とした文化的事業であること。
9. 参加対象 全市民（在住、在勤、在学の個人及び団体）とし、一人一点に限定。

1. 全般的事項

- (1) 文化祭実施要項の決定
- (2) 開場式関係 11月1日(日) 午前9時30分
会場式、プログラム別紙

(3) 準備過程

ア. 広報 (ア) 公募 8月15日 広報(申し込み方法)
申し込み締め切り 8月30日(別に様式)

(イ) 日程内容の周知

- 広報 10月15日 広報
10月25日 お知らせ、館報
- ポスター 10月1日から150部
- 日程表の配布 10月中旬 7,000部
(小・中学生及び主管団体に)

(ウ) プログラムの作成と配布 3,000部

イ. 案内状 総合プログラムと一緒に実行委員会が送る。

主管団体毎の招待は、各団体で行う。

ウ. 主管団体必要物品 (ア) 指定様式に記入提出

(イ) その他の必要品

エ. 役員委嘱 実行委員に委嘱状を交付

オ. 委託料の交付 昨年度に準ずる

2. 準備会

(1) 準備委員会 8月20日(木)

ア. 文化祭実施要項等の確定

イ. 出品、出展関係 申込書他手続打合わせ

(2) 実行委員会

ア. 9月7日(月) 午後7時30分

日程、会場決定、全申込者(個人除く)

イ. 10月17日(土) 午後7時30分

最終準備打合わせ 全申込者(個人含む)

第12回 福生市民文化祭

◇ 展示関係

11月1日(日)、2日(月)、3日(火)

日時	種 目	会 場	主 管 団 体
11月 1日 (日)	美 術 展	展 示 室	福生美術同好会
		第5集会室壁面	多摩水墨画会
3日 (火)	陶 展	第3 "	彩 光 会
	木 彫 展	3 階 ロ ビ ー	墨 彩 会
午前 10時	人 形 展	美 術 室	やこう会、陶友会
		"	福生木彫会
午後 5時	俳 句 短 歌 展	音 楽 室	酒井人形教室、江戸木目込人形
		"	吉田人形教室、趣味の会
午後 5時	盆 栽 展	"	霧の音俳句会、
		"	福生短歌グループ
午後 5時	写 真 展	第3集会室	福生盆栽同好会
	華 道 展	第1.2集会室	日本盆栽協会福生支部
午後 5時	文 化 財 展	第4集会室壁面	福生写友会
	アマチュア無線公開運用	第4.5集会室	福生華道連盟
午後 5時	手 話 サ ー ク ル 展	第8集会室	福生文化財調査会
	菊 花 展	団 体 事 務 室	福生地区アマチュア無線家有志
午後 5時	さ つ き 展	視 聴 覚 室	福 手 の 会
	水 石 展	会 館 前 庭	多摩秋盛会
午後 5時	児 童 画 展	福 社 会 館 1 階 ロ ビ ー	福生さつき愛好会
	マ ン ガ 展	" "	福生水石会
午後 5時	書 道 展	" 旧 図 書 館	福生美術研究所、夢現塾
	フ ラ ワ ー 展	" "	マンガクラブ
午後 5時	ミ シ ン 刺 し ゆ う 展	" ホール及びロビー	福生書道連盟
	編 物 手 芸 展	" 第1会議室	友野手芸教室、パンフラワーふっさ
午後 5時		" 2 階 ロ ビ ー	恵フラワーデザインスクール
		" 第1会議室	ミシン刺しゅうJ. M会
午後 5時		" ク ラ ブ 室	堂田あみ物手芸会
		" 和 室	仲間アミ物教室
午後 5時	く み ひ も 展	" "	くみひも同好会
	私 たち 消 費 者 展	" 第2会議室	福生市消費者展実行委員会
567.89	太田大八絵本原画展	中 央 図 書 館	福生市立中央図書館
123	菊 花 展	熊 川 神 社	熊川神社

◇ 演 示 関 係

11月1日(日)、2日(月)、3日(火)、7日(土)、8日(日)

日時	種 目	時 間	会 場	主 管 団 体
1 日 (日)	開 場 式	9:30～10:00	小 ホ ー ル	本 部
	御 茶 席	10:00～15:00	第6.7集会室及びロビー	福生茶道会
	手 作 り 食 品	10:00～15:00	1階ロビー及び調理室	手作りの会
	民 踊	12:00～15:00	大 ホ ー ル	福生民踊連盟
	音 楽 の 広 場	16:00～19:00	"	福生市音楽愛好者連絡会
	8 ミ リ 映 画	13:00～16:00	小 ホ ー ル	福生8ミリサークル
	市民名画劇場 (ゆかいな仲間)	① 16:30～18:00 ② 18:30～20:00	"	福生市民会館
	市民将棋大会	9:00～18:00	福 祉 会 館 大 広 間	日本将棋連盟福生支部
	ボーイスカウト活動	10:00～16:00	福 生 公 園 内	ボーイスカウト福生第1団
	講 演 会 (江戸の祭囃子)	19:00～21:00	中 央 図 書 館	社会教育課
2 日 (月)	ボーイスカウト活動	10:00～16:00	福 生 公 園 内	ボーイスカウト福生第1団
3 日 (火)	日 本 舞 踊	11:00～17:00	大 ホ ー ル	福生市日本舞踊連盟
	民 謡	10:00～17:00	小 ホ ー ル	福生民謡連盟
	祭 り 囃 子	12:00～16:00	福 生 公 園 内	福生市囃子連合会
	ボーイスカウト活動	10:00～16:00	"	ボーイスカウト福生第1団
7 日 (土)	映 画 上 映 (マヨコに雪が降る)	① 14:00～15:10 ② 15:30～16:40	小 ホ ー ル	福生親と子の良い映画 をみる会
	合 唱 演 奏 会	18:00～19:00	"	福生第2中学校
	バ レ エ	18:00～21:00	大 ホ ー ル	栗林キミコバレエ研究所
	ダンスパーティー	17:00～22:00	第 4. 5 集 会 室	福生社交ダンス愛好会
	講 演 会	14:00～15:30	中 央 図 書 館	福生市立中央図書館
8 日 (日)	詩 歌 吟 詠	9:30～17:00	小 ホ ー ル	福生吟詠連盟
	バ レ エ	18:00～21:00	大 ホ ー ル	久保バレエ研究所
	三 曲 演 奏	10:00～14:00	大 ホ ー ル	福生三曲会
	市民囲碁大会	10:00～18:00	第 6. 7 集 会 室	日本棋院福生支部